

ことし かがく 今年の科学ニュースをふりかえって

とうじ いちねん いちばんひる みじか ひ ことし とうじ きおん
12/22 は冬至でした。一年で一番昼が短い日、ですね。今年の冬至は気温が
たか きこ あせ さむ い
高く、着込んでいると汗ばんてしまうほどでしたが、これからまた寒くなって行
く予想です。冬期講習に来る人はもちろん、お出かけするという人も体調には
きをつけて楽しんできてください。冬至については 2023年の 12月に書いた記事
もありますので、良ければ読んでみてください。

こんかい ねんさい ご こうしん
さて、今回は 2025年最後の更新ということで、
ことし かがく おも
今年の科学ニュースをふりかえってみたいと思いま
す。中学入試の題材に取り上げられそうなものを
ゆうせんてき み さんこう
優先的に見ていきますので、参考にしてください。

①猛暑

ことし もうしょ げんいん げんじょう しゅうそく
今年のはじめには猛暑の原因の 1 つとされるエルニーニョ現象が終息し、
ことし なつ ねん ねん くら すず よそ
今年の夏は 2023年や 2024年に比べれば涼しくなると予想されていました。し
かし、予想に反して今年の夏もとても暑く、東京では猛暑日の連続記録、日数
きろく こうしん ぐんまけんいせさきし れきだいさいこうきおん おおはば こうしん
記録が更新されました。また、群馬県伊勢崎市では、歴代最高気温を大幅に更新
する 41.8°Cが記録されました。雨も少なく、農業への影響も心配されました。



②台風による被害

台風12号は九州の海上まで熱帯低気圧のまま進み、8/21に台風に変化

してから8時間という早さで九州に上陸しました。動きが遅かったため、通常

過した地方に大雨を降らせました。鹿児島県では線状降水帯が発生し、気象

庁の記録的短時間大雨情報も出されました。

台風15号は9月の上旬に本州の太平洋側を東に進み、九州から関東の広

い地域に大雨を降らせました。この時も宮崎県、静岡県、神奈川県で線状降水

帯が発生しています。千葉県では、台風から

の湿った風が秋雨前線に流れ込み、記録的短

時間大雨情報が出された地域がありました。

さらに、静岡県の牧之原市や掛川市、焼津市

などで竜巻が発生し、家屋などに大きな被害

を出しました。



③地震や火山の噴火

6月から7月にかけて、鹿児島県のトカラ列島で群発地震が発生しました。7/3

の地震では悪石島で震度6弱の激しい揺れを観測しました。

7/30にカムチャツカ半島沖でM8.8の地震が発生し、日本でも岩手県などで

1m以上の津波を観測しました。

12/8 には M7.5 の青森県東方沖地震が発生し、八戸市で最大震度6強などを

観測しました。青森県の太平洋側や岩手県には津波警報が出されました。

6/22 に鹿児島県と宮崎県の県境にある新燃岳が7年ぶりに噴火しました。7/3

の噴火では、噴煙が5000mの高さまで上がりました。

インドネシアのレウオトビ火山では噴煙の高さが1万mを超える噴火がありつきました。日本には津波などの影響はありませんでしたが、住民や飛行機の運航などに影響が出ました。(受験生の人は、飛行機に対する火山灰の影響について知つておくと良いでしょう。)

④その他

3/24 ごろと 11/25 ごろ、地球と土星の位置関

係が、地球から見ると土星の環を真横から見る関

係になり、厚さ数百mしかない土星の環はほと

んど見えなくなりました。また、5/7 には太陽の

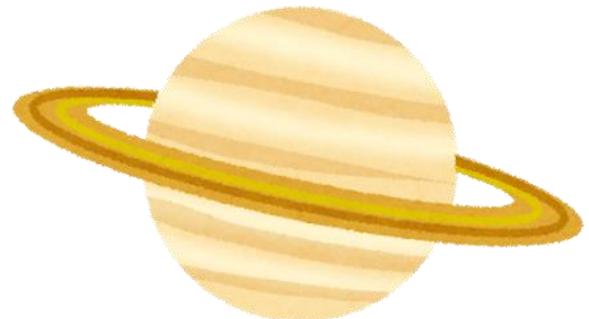
光が土星の環に真横から当たり、表にも裏にも光が当たらなくなつたため、

やはりほとんど見ることができなくなりました。入試では、地球と土星の位置

関係や周期についての出題があるかもしれません。土星については、新たに

128個もの衛星が発見され、衛星の数が274個と太陽系でぶつちぎりの1位にな

ったこともニュースで取り上げられました。(ちなみに2位の木星は97個。)



10月から11月にかけて、**レモン彗星**、**スワン彗星**が観測できました。条件が

良ければ肉眼でも見られる明るさの彗星が短い期間に続けて観測できるのは

めずらしく、ネットにも美しい写真がたくさんあげられていました。

北極、南極の**海水**面積が史上最小を記録しま

した。**地球温暖化**については他の記事でもたびたび

取り上げていますので、そちらも見てみてください。

海面上昇など、これから私たちの生活にも影

響が出てくるかもしれません。



9/8の未明には、**皆既月食**がありました。起きているのは少し大変な時間で

したが、東京でも観測できました。月食、日食は受験生にとっては基礎知識

と言ってよい内容だと思いますが、念のため確認はしておきましょう。

日本人研究者の**ノーベル生理学・医学賞**と**化学賞**の受賞もニュースにな

りました。本来科学は人類全体のものなので、あまり日本人ということを意識し

たくはないのですが、どうしてもニュースとしての取り上げ方には差がつきま

すね。こちらは10月の記事で取り上げています。

日本各地でクマの被害が増加したのも大きなニュースになっています。人里

と山の関係、生態系などの観点や、動物保護、生物多様性の視点などから中学

入試に出題されることがあります。去年の9月に取り上げた、マングース

根絶のニュースなどとも関連するところがありますね。

そのほか、H2AロケットやH3ロケットの打ち上げなど、日本の宇宙開発も

入試に出題されることがあります。ロケットの名前や、打ち上げられた人工衛

星や探査機の名前、宇宙飛行士の名前などはおさえておくと良いでしょう。

簡単にまとめるつもりでしたが、こうやって並べてみると結構な量があります

ですね。もちろん、今回取り上げなかったニュースもあります。クマのニュースは

生物分野とのかかわりが強いですが、それ以外のニュースは主に地学分野にな

ります。総合的な知識を問われることも増えていますので、受験生は確認をおこ

たらないようにしましょう。これから受験生になるという人たちは、今後このよ

うなニュースをしっかりと気にしていくことが大切です。切りも良いので、新年

からニュースチェックを始めてみるのはいかがでしょうか？

では、みなさん良いお年を！

25/12/27 (気が付いたらクリスマスが終わっていた) あん Do